

# 「現代の風雅に遊ぶ」帆足本家富春館

matohu デザイナー 堀畑裕之 & 関口真希子

11月23日（祝・金）

中谷 美風 氏

煎茶美風流 四世家元

奈良の自然の中で暮らしながら、老荘思想や、中国古典文学、中国、日本の各時代の茶書を研究。お茶、水墨画、漢詩、書を追求し失われつつある本来の文人趣味を普及。かつて文人たちが集った富春館で、往時を思いながら、現代に生かす文人の精神について語ります。



11月24日（土）

新見 隆 氏

大分県立美術館（OPAM）館長

キュレーター。美術・デザイン評論家。武蔵野美大教授で、日本テレビの「世界一受けたい授業」にも出演。アートに関する幅広い知識とわかりやすいお話しが定評。「イサム・ノグチと北大路魯山人」（1996）、「柳宗理のデザイン」（1998）などを企画。日本の美意識やアート、建築などについて語ります。



## 参加費

●イベント（お茶とお菓子付き） 各5,000円

お申し込み：帆足本家富春館 TEL：097-597-0002

●イベントとディナー（お茶とお菓子付き） 各20,000円

お申し込み：matohu 表参道店 TEL：03-6805-1597 Mail：ren@ren-web.net

各限定20名

# matohu



「まとう」。

身体を包み込むように軽やかに身にまとう服。

「待とう」。

消費して捨て去るのではなく、

自分らしい美意識が成熟するのを待とうという呼びかけ。

## ブランド・プロフィール

---

2005年 matohu ブランドスタート

2006年 JFW に参加。以後東京コレクションで発表。

2008年 スペインサラゴサ万博日本館制服デザイン。

2009年 毎日ファッション大賞新人賞・資生堂奨励賞を受賞。

2011年 表参道店オープン。

2012年 書籍『言葉の服』を出版。

2013年 インターナショナル・ウールマーク賞 日本代表。

## デザイナー 堀畑裕之 関口真希子

---



堀畑氏は大学で哲学を、関口氏は法律を学んだ後、文化服装学院で出会う。卒業後、堀畑氏はコム・デ・ギャルソン、関口氏は、ヨウジヤマモトにてパタンナーとしてパリコレクションに携わる。のち渡英、ロンドンコレクションの仕事に携わる。帰国後、matohu を設立。

パターンを大切に作る「服作り」と、綿密に組み立てられた「言葉」を大切にし、オリジナルテキスタイルを用いた芯のぶれないクリエイションを続けている。